

エンジニアパーク

Engineer Ring Park

私は、名前から次男に間違えられやすいですが、畑作・稲作を営む農家の三男として北見で生まれました。そのため、小さい頃は畑にすることが多く、雄大な大地を見ながら育ちました。

現在はサロマ湖のほとりにある湧別町の会社に勤務していることから、オホーツクの自然豊かな点を生かし、秋はシロザケの回遊数調査(単なるサケの投釣りです)、冬は圧雪斜面における長板

の滑走特性(スキーです)、そして、春から夏にかけては草原で衝撃を受けた小球体の運動特性について調査を行っています(調査のため、ラフから何度もゴルフボールを打っています)。これらが好きなのは、学生時代に友人と釣り・スキー・キャンプなどのアウトドアによく行っていたためで、それも幼い頃、多忙ながらも家族揃ってキャンプへ連れて行ってもらったことが楽しかったからでしょう。

その幼少期は、勤勉な父、手際の良い母、そして発想力豊かな長兄と論理的推察が得意な次兄という家族に恵まれて育ちました。また、通学していた頃も入社してからもそうです。特に技術士受験に際しては、多くの先輩技術士にご指導いただいてなんとか合格することができました。このように、今までずっと支えられて人生を歩んで来られたことを、心より多くの方々に感謝しております。

技術士を目指すきっかけとなったのは、佐伯元北大総長から技術士の必要性を説いていただいたことです。それから合格するまで多くの時間を要してしまいましたが、先生に技術士取得の報告ができて大変嬉しかったことを覚えています。今後は自分自身のレベルアップに励むとともに、後進の育成、特に技術士取得率の低い地方建設会社での技術士増加に少しでも貢献できればと考えております。

高橋伸次郎(たかはし しんじろう)

●水産部門(水産土木)

勤務先

株式会社 西村組



→次号は、奈良俊介さん(建設部門)

私は、北見の大学を卒業し、現在の建設コンサルタント会社に勤めさせていただいております。

入社以後、北見本社や旭川支店等勤務を経ながら、現在は札幌支店におります。

社会人として働き始めてから、ありがたいことに様々な業務を通じ、貴重な経験をさせていただいております。近年では、時代の変化も有り、橋梁補修設計等の維持管理業務に関わる事が多くなっています。現在までを振り返ってみると、社会人としてスタートしてから約14年近くが経過しており、毎度の事ながら時の流れの速さに驚かされます。併せて、時の流れの速さと同時に、経験年数と同じだけ増加した体重についても、日々驚かされるばかりです。自分自身の体について、メンテナンスフリーではない事を再度自覚し、そろそろ真剣に健康体を維持していくため、適度な運動等といったメンテナンスをしていかなければならないと感じています。

技術士試験は、平成27年度に合格することができました。先輩の熟練技術士の方々に社内塾を開催していただくなど、多くのご助言のおかげです。改めまして、その節はありがとうございました。

平成という時代も一区切りとなり、新しい時代を迎えようとしています。昭和生まれの自分としては、3つ目の元号となります。新しい時代という事で、いろいろ期待も有りますが、今後予期せぬ社会環境の変化等による新たな問題が生じることもあると思われます。まだまだ未熟な技術者ですが、これからの社会変化等についても柔軟に対応していくことが求められるため、自己研鑽の継続していき、微力ながら社会貢献に尽力していきたいと思っております。

布施 博輔(ふせ ひろすけ)

●建設部門(鋼構造及びコンクリート)

勤務先

株式会社ドボク管理



→次号は、金子昇平さん(建設部門)